

こども
アート
実験室



紙の森

2025年12月7日 / 北地区交流センター

大判の紙やロール紙など、大小・厚み・質感の異なるさまざまな紙素材を空間いっぱいに広げ、親子で自由に触れながら遊びを生み出す体験を行いました。紙をやぶる、踏む、丸める、くぐる、転がすといった行為を通して、素材の感触や音、動きに気付きながら、「紙でどう遊べるか」を探っていきます。

ハサミやのりなどの道具はあえて使わず、試行錯誤を重ねながら素材の扱い方を工夫し、身体全体を使って形をつくり出していきました。また、保護者の皆さまが子どもと同じ目線で素材に触れ、遊びに参加する姿も多く見られました。親子が同じ素材と空間を共有することで自然なコミュニケーションが生まれ、遊びの広がりを支える学びの場となりました。



